

広報 いま

昭和29年6月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和53年6月1日 伊万里市役所総務部企画課発行 No.292

今年度から始まった1歳6か月児健康診査の会場風景です。

こどもの運動機能や視聴覚などの障害や精神発達の障害などを早期に発見し、心身障害児の進行を未然に防ごうとするものです。

毎月第3木曜日に市役所で行われます。該当される方は必ず受診し、すこやかな成長を見守りましょう。(5月18日市役所で)

'53

6月

第2回臨時市議会 助役に西村正俊氏再任 収入役に前山俊夫氏を選任

竹内市長は、5月8日に開かれた臨時市議会で、助役に西村正俊氏（57歳）、収入役に前山俊夫氏（61歳）の選任について提案し、満場一致で同意を得ました。

西村助役は、竹内市長が就任以来助役として市長を補佐し、今度で3期目を勤めることとなります。また、前山収入役は、市民部長を最後に市役所を退職伊万里商工会議所事務局長として、市内商工業の振興に努めていました。

就任のあいさつ



西村 助役

さきの臨時市議会において、議員皆さんの信任を賜り、再び市助役に選任されました。

たいへん光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感いたしております。

もとより微力ではありますが新しい意欲をもってスタートした竹内市政のよき女房役として誠意をつくして市政の運営にあたりたいと、飛躍する伊万里市の歴史を創造する市民の一人として、一步一步前進していく決意でございます。

一層のご指導をお願いしてごあいさつといたします。



前山 収入役

このたび、市議会の同意を得て、竹内市政3期目の収入役に就任させていただきました。

昭和49年6月まで20年の間市役所に勤め、その後4年間を商工会議所で、製造、流通、金融サービスなど各部門の方々のおつきあいをさせていただき学びました。

行動することによって市は発展するものと信じます。

市民にこたえる竹内市政の一役として、浅学非才ではございますが、誠実に任務を遂行し、信頼にこたえたいと存じます。

ご指導のほどお願い申し上げます。

広報こよみ

- 4日 むし歯予防デー
- 5日 世界環境デー
- 10日 時の記念日
- 11日 入梅
- 13日 交通事故相談（生活相談課）
- 15日 無料法律相談（ ）
- 18日 父の日（第3日曜日）
- 22日 夏至
- 27日 交通事故相談（生活相談課）

論これだけでも埋め立ての期間を数倍に引き延ばすことはできるが、本策にはならず、また他のゴミには役に立たない。

わたくしは前に道路に国道も水道・県水道がないけれども水の不公平が起きるといっては、ゴミについても完全に処理するためゴミの国処理場、県処理場が必ずや必要だと思ふ。

さらにゴミについては、一つ、できる限り捨てないよう、再生、再々生の生かし方を研究すればゴミの量が二分の一、四分の一に減ってくる。

この頃は使い捨て時代のためか色々の面での修理屋がなくなってしまう。それは採算がとれないためだから公共の修理場が必要になる。

ゴミのえり分けも極めて大切で、ちょっとした工夫が時間と処理の方法に大きな影響を及ぼす。

国はゴミ省ぐらいつくって将来をふまえて研究にあわせて計画をすすめて、資源の再活用と環境の浄化に抜本対策をたてて貰いたい。

事業所統計調査にご協力を

6月15日 全国いっせいに実施

3年に1回実施される「事業所統計調査」が6月15日、全国一せいに Rowe 行われます。

これは わが国の事業所の業種や従業員数、営業状態などの実態をつかみ、国、県、市の行政、経済施策を進める上で基礎資料となるものです。

調査は、会社、工場、商店、学校のほか、官公庁、病院、駅ホテルや旅館、神社、お寺にいたるまで、すべての事業所が対象になります。

県知事が任命した民間の調査員が調査にあたります。

調査した内容は、他の目的、たとえば徴税などに使用される

ことはありませんし、調査員や関係者が他に洩らすこともありません。

この事業所統計調査は、国勢調査とならぶ国の基本的な調査です。ご協力をお願いします。



工場も店舗も会社も学校も
6月15日 事業所統計調査

古いやきものの寄贈をお待ちしています 歴史民俗資料館

市歴史民俗資料館は、7月から「古唐津展」を開くため、古唐津や古伊万里（いまりやき）など古いやきものの寄贈を募っています。また寄贈品はやきもの学習の教育資料として展示する計画です。みなさんからの申し出をお待ちしています。

●連絡先 市歴史民俗資料館

(☎②7105内線49)

市職員人事異動

- 4月18日付
▷退職=池田 彰（市民部税務課）
- 4月30日付
▷退職=犬塚まゆみ（総務部生活相談課）
- 5月1日付
▷総務部総務課付=山浦孫行（選挙管理委員会事務局長）

市民病院に 一番ヶ瀬医師が就任



一番ヶ瀬寛氏

医師招へいに努力を続けていた市民病院に、一番ヶ瀬寛医師（56歳）が就任、5月1日から診療に当たっています。

一番ヶ瀬医師は、東山代町川内野の出身で、昭和20年東京医学専門学校を卒業、大阪赤十字病院内科をえて、昭和24年国立嬉野病院内科にはいり、同病院第一内科医長を勤めてこられ、昭和33年に長崎大学医学部薬理学教室で学位（医学博士）を取得されています。

同医師の就任で、市民病院の医師は2人となり、また、6月からは長崎大学医学部第2外科からの外科医師派遣も決まり外科診療もできるようになりましたので、今年度から始まる病院改築とともに、診療技術もますます充実してきました。

市民に親しまれ安心して治療が受けられる病院として、今後とも努力を続けます。



これにち、都市問題といわれる中で難問題の一つに「ゴミ対策」がある。

可燃物は完全燃焼し、不燃物は原素に還元できれば問題はないが、いまの段階では不完全燃焼の残りかすや不燃物はそのままの投棄で自治体はその対策に大わらわである。

国はゴミ対策を市町村の仕事として補助金を出すだけにとどめ、これを完全解消するための抜本対策に熱意を示そうとしない。

近い将来、原子力や宇宙開発以上の実際的大問題となることを考えれば、国の能力をあげてその処理の方法を研究し、国の資力を投じて、広域的に完全な施設をつくる必要がある。

伊万里市では最近不燃物捨場に前処理機を設けたが、ラかん類はこれを圧縮し、プ

災害シーズンに備えて 災害危険か所をパトロール

みんなで樹てよう防災計画

市は、土木事務所、農林事務所、警察署など関係行政機関、および消防団、地元関係住民の協力を得て、雨期を前に、市内において予想される災害危険か所の適切な防災対策をたてるため5月11・12日の2日間、市内15か所の現地をパトロールしました。

現況と対策のあらましは次のとおりです。

●**国見水平第3ボタ山**（東山代町大久保）は、47年7月の大雨でボタが里川上流に流出、豪雨でボタ山が崩壊すれば里川をせきとめる恐れがあります。また、上部の道路決壊が心配され人家、農地などの被害が予想されます。

その対策として、県で53年度



危険ボタ山崩壊防止工事の調査設計、54年度で同工事に着手の予定です。

また、上部からボタ山に流入する雨水の防止措置のため、52

年度に引き続き排水路設置を検討します。

●**長浜地区急傾斜地**（東山代町長浜）は、日峰神社の周囲一円の崖下に約20戸の住家があり大雨による崩壊の恐れがあります。

このため、急傾斜地指定を申請し、当面緊急時における避難体制を整え、家屋移転についても促進します。

●**五坑選炭ボタ山**（二里町中田炭山）は、豪雨によりボタ流出が激しく、直接河川に流入したため、51年度に流出防止工事（しからみ）を完成させましたが、一時的にすぎず今後も流出に伴う河川、農地などの被害が予想されます。

対策としては、県営ボタ山崩壊防止事業として、53年度に調査設計と一部施工、54年度に本格的な工事着手を検討します。

●**柵古場溜池**（二里町中田）は、明治以前の築造といわれ、堤塘、底樋の老朽化がひどく、下流の作井手地区約40戸の住家被害の恐れがあります。

そこで、県営老朽溜池整備事業で、53年度申請し54年度には工事着手で検討をすすめます。

●**古子第1地すべり**（二里町古子）は、33年～35年に県営地すべり防止工事を実施しましたが、52年6月の豪雨で亀裂、陥没が生じ現在進行しています。

このため、地すべり対策事業として、53年度調査設計、54年

度から調査を並行して工事施工の予定です。

また、地すべり進行の観測器を設置するとともに、緊急時の避難対策を整え、家屋の移転についても促進を図ります。



●**小麦原地区急傾斜地**（南波多町小麦原）は、崖下に人家集落があり、表土崩壊の恐れがあります。

47年度に急傾斜地に指定され52年度から擁壁（コンクリート）工事中で、53年度も引き続き実施されることになっています。

●**古里地区急傾斜地**（南波多町古里）は、地盤難弱な急傾斜地で、住家約30戸の被害が予想されます。

過去にも再三にわたり土砂崩壊で被害が発生しています。現在、急傾斜地指定について地元住民と協議中で、53年度指定を申請することになっています。

●**上鶴橋**（大川町駒鳴）は、松浦川増水による氾濫のため流失の恐れがあります。

松浦川は、河川改修で上鶴橋周辺が55・56年度で施行されることになっており、それと並行して橋りょうの改築が行われます。その間は補強、補修をしていきます。

●**立川ボタ山**（大川町立川）は、閉山後、炭坑側でボタ流出の堰堤、土俵積などを設置して

ましたが、現在では集積して地区外へ流出しています。

52年度県営ボタ山崩壊防止事業で調査設計とともに一部北側のボタを除去していますが、53年度から本格的な工事に着手する予定です。

●四太郎溜池（松浦町岳坂）

は江戸時代に築造されたもの。今年4月に、余水吐の側堤から洗堀され、30cmの水穴が生じ応急措置をしていますが、堤塘下流に3カ所の漏水があり、堤塘そのものも老朽化していますので漏水か所の応急措置を行うとともに、雨期における警戒体制を整えることにしています。

●筒井地区急傾斜地（波多津町筒井）は、山林（崖）下に21戸の住家があり、過去にも崩壊したと思われるか所が点在しており、豪雨時には嚴重な警戒が必要です。

そこで、対策としてボーリング調査を行い地すべり急傾斜地区指定の申請を検討し、家屋の移転を推進します。

●辻地区急傾斜地（波多津町浦）は、崖下に34戸の住家があり、亀裂も多く、風化が激しく過去何回か被害が生じています。急傾斜地区に指定されており53年度で擁壁（コンクリート）工事が予定されており、年度計画で実施されます。

●立道溜池（黒川町大黒川）明治以前の築造で老朽化が激しく、部落で毎年1回補修されていますが、下流の大黒川地区の住家37戸が危険地域に指定されています。

53年度県営による老朽溜池整備事業の申請、54年度工事に着

手が予定されています。



●大黒川地すべり地区（黒川町大黒川）は、危険対象面積12ヘクタールで過去および51年8月の降雨で亀裂が生じ、小さな崩壊や田畑の沈下などの地すべりが発生しています。

52年度から調査にかかり、53年度も続けることになっておりこの調査結果から土留工、抗打工事が計画されています。

現在、簡易測定器を設置していますが、53年度は、自動観測器を設置して年間観測体制を整えることにしています。

●脇田川伊万里河口（松島町下松島）は、脇田川増水と伊万里湾の潮位との関係もあり、道路冠水、家屋浸水の恐れがあり現在、周囲の都下水路を逐次整備しています。

52年度で外水（海水）の漏水防止工事が完了し、53年度は国道橋の改築が計画されており、その際川幅も拡張されることになっています。

また、都市下水路から脇田川への分流についても検討が進められています。

災害には万全の備えを

このほかにも市内にはボタ山、地すべり、溜池などが多くありまた、地形的、地質的にも災害による危険が心配され、市としても恒久的にあるいは応急的に

これらに対処しているところで

す。
福岡管区気象台の向う3か月の予報では、6月下旬から7月上旬にかけて、梅雨前線の影響で、西日本を中心に集中豪雨の恐れがあると発表しており、雨期における嚴重な警戒が必要です。

市水防本部では、今月上旬に水防協議会を開き、雨期における水防対策を協議し、水防資材の点検整備を行い万全を期します。

さらに、市消防本部は危険か所を的確には握るとともに、各分団に対し、周知徹底を図ります。

また、災害が予測される気象状態の場合は、県・市・警察・消防など防災関係機関による災害危険地域を中心とした警戒体制をとります。

周囲の安全を確認しよう

近年の災害発生の原因をみますと、ここ数年の無秩序な開発など人為的な原因が多く見られるようになり、また、市民一人ひとりの防災知識があれば、災害を未然に防止し、あるいは被害を最小限にいとめることも可能です。

急傾斜地や造成地では、砂防や排水施設など必要な対策を講じたり、溜池では貯水量や堤防の状態を監視する。万一の場合を考えて、寝室や老人と子どもの安全な避難場所もじゅうぶん検討するなど、災害シーズンにおける市民皆さんの心構えや防災知識について、家庭や職場や地域で話し合っておきましょう

「交通安全モデル地区」を宣言

松浦町交通対策協議会

松浦町交通対策協議会（藤田喜代馬会長）は、4月28日、松浦中学校体育館に約650人が参加して、交通安全町民総決起大会を開き、「交通安全モデル地区」の設立を宣言しました。

大会は、協議会長、市長、警察署長、市交通安全協会会長などのあいさつ、町交通安全母の会早田早苗さん（金石原）、運転免許所有者代表原清一さん（下分）の意見発表のあと、県内や市内での交通事故が減少傾向を示すなかで、町内の事故や違反検挙率は最悪の状態を続けており、この不名誉な現状を認識するとともに深く反省し、交通事故のない住みよい町づくりにまい進することを誓い合いました。

また、正しい歩行、家族みんなで交通安全を約束し合う、飲酒・暴走・無免許などの交通三悪の追放、子どもや老人、からだの不自由な人たちを手助けし交通事故から守ろう、飲酒の時はキーをあずける・あずかる運動の徹底など実践する事を申し合わせ、宣言文を満場一致で採

択しました。

交通安全は、ただ松浦町民だけの問題ではありません。

私たち市民一人ひとりが交通安全意識を自覚し、正しい交通ルールを実践して事故や違反のない伊万里市づくりをめざしてこの運動の輪が全市に広がることを願ってやみません。

気をつけよう

梅雨期の交通事故

毎日がうっとうしい梅雨空の6月は、連日の雨でたいへん滑りやすくなります。

昨年の統計では、6月の雨の日の交通事故は、全国で1万件近くになっており、3～5月の各月の雨の日の54件前後にくらべると、倍近い数字となり、梅雨シーズンがいかに交通事故発生の危険が増大しているかわかります。

ドライバーにとって、雨の日は視界も狭くなるうえ、路面が滑りやすく、車はちょうど氷の上を走っていると考えてもいいほど危険度が高くなります。

そこで、次にあげる当然の注意事項をもういちど確認してください。

●晴れの日よりもグーンと速

度を落とし、車間距離をじゅうぶんにとりましょう。

●ワイパーは常に点検し、キズのあるものは取替え整備しておきましょう。

そのほか、ブレーキの作動、タイヤの空気圧など点検整備を怠らないようにしましょう。

●雨の降りはじめは、歩行者はぬれまいとして先を急ぎますじゅうぶん気をつけてください

車は急に止まれません

運転者が危険を感じてからブレーキを踏み、ブレーキがきき始めて車が停止するまで、かなりの距離（停止距離）を走ります。

とくに、雨の降りはじめは車輪と路面の摩さつ抵抗がいちばん小さく、スリップが発生しやすい状態になります。

停止距離をよく考えて、スピードは控え目に、そして十分な車間距離をとることを忘れないようにしたいものです。

町別飲酒運転検挙者数

(53.4.30現在 伊万里警察署調)

町名	1月～3月	4月	計
伊万里	18	4	22
黒川	5	0	5
波多津	1	0	1
南波多	4	0	4
大川	2	0	2
松浦	2	0	2
二里	1	2	3
東山代	2	1	3
山代	2	1	3
(市外)	30	6	36
計	67	14	81



4月1日からステーション収集方式を採用しています

燃 え る ご み の 収 集 表

	水田優収集区域 ㊟0282		河原勘次収集区域 ㊟0112	
	町名	ごみを出す時間	町名	ごみを出す時間
(毎週)月・木	黒川町名村団地	6:30~7:30	川東・大里・作井手・吉野・金武	6:30~7:30
	上黒尾町・相生町・船屋町・上松島町・下松島町	7:00~8:00	東八谷搦・西八谷搦	8:00~9:00
	脇田町脇田	8:00~9:00	蓮池町・中井樋	8:00~9:00
	栄町・陣内	9:00~10:00	上土井町・下土井町	10:00~13:00
	東円蔵寺・西円蔵寺(櫛屋・柿内)	10:00~11:00	本町4丁目・搦町	12:00~14:00
火・金	柳井町・祇園町(含む上伊万里駅前付近)・白野	11:00~13:00		
	立花台地・新天町(駅南地区・坂口台地)・西円蔵寺(塩塚・金谷)	6:30~7:30	鳴石	6:30~7:30
	新天町(含む駅北地区・釘島住宅)	7:30~8:30	川南・向山・浦の崎	7:00~8:00
	富士町・渚	7:30~8:30	楠久・久原1・2・3区	8:00~9:00
	本町1・2・3丁目	9:30~10:30	楠久津	9:00~10:00
水	東新町・上仲町・仲町・幸善町・今町・立町・元町・朝日町・浜町	11:00~13:00	国見・大久保・東大久保・浦川内	11:00~13:00
	波多津町浦	6:30~7:30	里・福和・福住	12:00~14:00
	漁港・黒川町浦分・塩屋・木須東木須西(含む木須住宅)	7:00~8:00	南波多町府招・井手町	6:30~7:30
	本瀬戸(中通りの指定場所)・中通早里	8:00~9:00	南波多町大曲	7:00~8:00
	市村(含む市村住宅)・市山・小石原・平尾・福野・六仙寺・吉田正力坊・大川内山	11:00~13:00	大川町宿・片竹・立川・駒鳴	8:00~9:00
(毎月)第一・第三土曜日	波多津町浦・黒川町浦分・塩屋・名村団地・漁港	6:30~7:30	松浦町東分・下分・下平・宿分・金石原	9:00~10:00
	本瀬戸(中通りの指定場所)・中通早里・木須東・木須西(含む木須住宅)	7:30~8:30	上古賀・下古賀	10:00~11:00
	上松島町・下松島町・相生町・船屋町・上黒尾町・陣内・脇田・栄町・柳井町・祇園町(含む上伊万里駅前付近)・白野	8:00~9:00	東山代町天神・長浜・勝田	11:00~13:00
	東新町・六仙寺・大川内町平尾・市村(含む市村住宅)・小石原・市山・福野・吉田・正力坊・大川内山・東円蔵寺・西円蔵寺(櫛屋柿内)	6:30~7:30	東山代町長浜・勝田・天神・里・大久保・東大久保・浦川内・国見福和・福住・山代町・楠久・楠久津	11:00~13:00
	本町1・2・3丁目・幸善町・上仲町・仲町・元町・立町・浜町・今町・朝日町	9:00~10:00	山代町浦の崎・向山・川南	6:00~7:00
第二・第四土曜日	西円蔵寺(塩塚・金谷)・新天町立花台地・渚・富士町	10:00~12:00	山代町久原1・2・3区・鳴石	7:00~8:00
			本町4丁目・搦町・上・下土井町	9:00~10:00
			蓮池町・中井樋	9:00~10:00
第七土曜日			東八谷搦・西八谷搦・川東・大里	11:00~13:00
			金武・作井手・吉野	12:00~14:00
第七土曜日	上記区域以外の不燃物を収集します。定期収集以外の区域です。年4~5回収集することになります		上記区域以外の不燃物を収集します。定期収集以外の区域です。年4~5回収集することになります	

ウラ面をご覧になってから、見やすいところにはってご利用ください

● なお、ごみは上記予定時間後1~2時間以内に収集します。

52年分所得税の特別減税

詳しくは税務署(☎③3147)へ

昭和52年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人の場合が6,000円、控除対象配偶者や扶養親族は1人につき3,000円として計算した金額です。ただし、52年分の所得税額の方が少ないときはその税額までとなります。

【還付を受けられる人】

還付を受けられるのは、52年分の所得税を納めた人です。

利子、配当などの源泉分離課税の所得税については還付されません。

【還付方法と手続き】

●サラリーマンの場合

6月1日現在で、昨年と同じ会社に勤めているサラリーマンは、6～7月頃勤務先から還付されます。しかし、給与以外に所得があったり、2か所以上から給与をもらっているために確定申告をした方が、勤務先から還付しきれない分があるときはその分については、次に説明の事業所得者などの場合と同じ方法で還付されます。

●事業所得者などの場合

事業所得者など確定申告をして納税した方は、6月末頃に税務署から特別減税についてのお知らせを送付します。これと同封している還付請求書用紙に所要の事項を記入して税務署に送り返してください。そうしますと税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、支払

通知書によって郵便局で還付金を受け取ることになります。

●その他の人の場合

今年になって5月末までに退職した方や、昨年中途で退職した方などは税務署へ還付請求をしてください。この場合、52年分の確定申告をしていない方は期限後の確定申告をして特別減税を受けることになっています

「鉄道妨害防止運動」

6月5日～25日

これから気候がよくなるにつれて、ドライバーの気のゆるみからの踏切事故やこどもたちの線路へのいたずらなどが増えてきます。

市内でも、昨年1年間で4件の事故(置石1件・踏切事故2件・線路内歩行1件)が発生しています。(51年は8件でした)

6月5日から6月25日まで、踏切事故防止とこどもの鉄道事故防止を重点に「鉄道妨害防止運動」が実施されます。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

●踏切事故防止のために

- (1) 踏切では必ず一旦停車し左右の安全を確かめてください。
- (2) 踏切しゃ断機が降りようとし、また警報機が鳴っているときは、絶対に踏切にはいらなでください。
- (3) 踏切の向う側に車長の余裕があるのを確かめてから渡っ

てください。

- (4) もし踏切で車が故障などしたときは、まず列車を止める手配をし、次に車を脱出してください。

この場合、踏切非常ボタンを押すか、車に備えつけの発煙筒または赤旗をふりながら列車に向かって走ってください

●こどもの事故防止のために

- (1) 線路の近くで遊ばない。
- (2) 線路にはいたり、通ったりしない。
- (3) 線路に石や物を置かない。
- (4) 汽車に向かって物を投げない
- (5) 線路で遊んでいるこどもを見かけたら、ちょっと声をかけ注意しましょう。

6月5日～11日

環境週間

よりよい環境を求めて

昭和47年6月、国連人間環境会議で、人類とその子孫のため人間環境の保全と改善を世界共通の努力目標にしようと「人間環境宣言」を採決、毎年6月5日を「世界環境デー」として環境問題の重要性を認識するための諸行事を行っています。

わが国でも、この日を初日に「環境週間」を設け、環境問題に対する国民の責任と義務の自覚を促がしています。

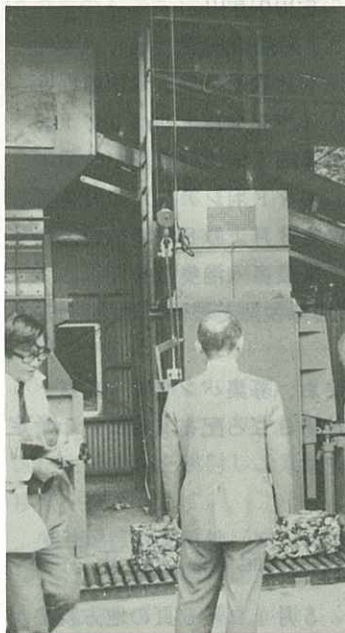




◀常陸宮ご夫妻大川内山黨元へ
長崎市で開かれた「第27回全
国ろうあ者大会」にご出席のあ
と秘黨の里大川内山をお訪ねに
なりました。(5.3)

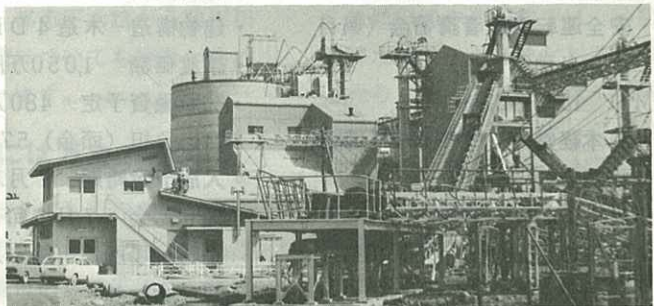
いま伊万里で

▼第1回市長旗争奪伊万里地区
高校野球大会 伊万里地区4
校のリーグ戦が3日間行われ伊
万里商業高校が優勝しました。
(国見台野球場5.7)



▲不燃物処理場に電磁選別機を採用 電磁式の選別機で金属とガラスに分類。空カンはプレス機で圧縮加工、ガラスなどは粉々にできます。(5.9)

▲緑いっぴいのまちづくりを 第1回緑化教室を開きました。「さつき盆栽の作り方」について100人が講習を受けました。次回は6月20日です。(5.20)



▲九州スミセ工業本格操業に 6月1日から高炉セメントの操業に入ります。原料のセメントを積んだ第1スミセ丸が入港。製品は耐海水性に富むためダムや護岸工事に使われます。(5.1)

児童手当現況届は6月中に 市民課・出張所の窓口で

現在、児童手当を受けている方は6月中に「児童手当現況届」を市に提出していただくことになっています。

現況届は受給者の前年の所得養育の状況などを、毎年1回6月1日現在で確認し、引き続き受給する資格があるかを定めるものです。

この届書を出さないと、資格があっても6月分以降の児童手

当が受けられなくなります。

忘れず期限内に届け出てください。

- ▲受付は市役所市民課（伊万里大川内・大坪・牧島地区）と各出張所の窓口で行います。
- ▲印かん、年金手帳をご持参ください。振込口座番号が変わった方は預金通帳も。
- ▲児童が市外に在住の受給者はその方の住民票も提出してください。

6月の市民会館行事

- 9日、16日、23日、30日 9時～12時
- ・タッパーウェア講習会（ペガサスホームパーティズ）
- 9日 9時～17時
- ・火薬類保安教育講習会（県火薬保安協会）
- 10日 13時～17時
- ・佐教組西松浦支部会議
- 11日 13時～17時
- ・映画（富士映画社）
- 13日 9時～17時
- ・人形劇「11びきのねこ」（子ども劇場準備会）
- 14日 9時～17時
- ・安全運転管理者講習会（県自家用自動車協会）
- 14日 13時～21時
- ・日本経営コンサルタント協会講習会
- 15日 18時～22時
- ・民謡のつどい（日本民謡会伊万里支部）
- 30日 18時～21時
- ・ソフトボール協会会議

分譲住宅入居者募集 立花団地

佐賀県住宅供給公社では、昭和53年度分譲住宅の入居者を次のとおり募集します。

- 分譲の種類
住宅金融公庫融資付積立分譲
- 募集団地
立花第3団地 20戸
- 受付期間
6月20日(火)～6月27日(火)
- 申込先
伊万里市役所都市開発課
- 住宅の規模 譲渡予定価額
- ・土地面積 270㎡～417㎡
- ・建物面積 71㎡～86㎡
- ・建物構造 木造4DK
- ・譲渡価額 1,050万円(平均)
- ・公庫融資予定 480万円
- ・自己負担(頭金) 570万円
- 入居予定時期 7月末
- 抽せん会 7月上旬(予定)
日時・場所は申込本人に通知
- 問い合わせ
市役所都市開発課
(☎③ 2111 内線346)



4月

貿易額は30億 6,900 万円で3月より21億900万円約3倍の増。

輸出

4か月ぶりで船舶の18億5,000万円輸出。

輸入

12億1,900万円で南洋材8億5,700万円、米材3億6,200万円。

船舶の入港

日本船7隻、外国船17隻（パナマ12・リベリア1・韓国1・シンガポール1・インドネシア1）の計24隻で3月より8隻増で開港以来最多入港隻数を記録。

(唐津税関支署伊万里港出張所)

なお、募集パンフレットは、6月15日ごろ配布(有償)の予定です。

＝ 記事訂正 ＝

5月1日号6頁の地方税法が一部変わりましたの記事で〔個人の市民税〕の“52年の所得に控除対象配偶者と扶養親族の数に1を加えた数を乗じて得た金額が15万円(現行13万円)以下の方に対しては税がかわりません”は、“52年の所得が15万円(現行13万円)に控除対象配偶者と扶養親族の数に1を加えた数を乗じて得た金額以下の方に対しては税がかかりません”の誤りです。お詫びして訂正します。

「献血に関するポスター図案」募集

献血思想を広く県民に普及し献血の推進を図るための「ポスター図案」を募集します。

- 主催 佐賀県、日本赤十字社佐賀県支部、佐賀県献血推進協議会
- 受付 6月15日まで
- 応募先 〒848 佐賀市城内1丁目1番59号 佐賀県保健環境部業務課
- 資格 県内居住者または県内に通勤・通学をしている方。
- 題材・内容
 - ・未発表の作品に限る
 - ・図案には「命の灯消すな絶やさぬ愛の血で」および「佐賀県・日本赤十字社佐賀県支部、佐賀県献血推進協議会」の文字を必ず入れてください

- 配色は5色以内。
- 用紙の大きさ 42.0cm × 59.4cm
- 裏面に住所（または勤務先学校名）氏名、職業、年令を明記してください。
- 応募作品は返却しません。
- 賞状・記念品
 - ・入選（知事賞）1点
 - ・佳作（日本赤十字社佐賀県支部長賞）3点
- 発表 入賞者には7月下旬本人に通知するほか、各保健所に掲示します。

1歳6ヵ月児健康診査

- ▲対象者 51年11月生まれの幼児（市内全域）
- ▲日時と場所 6月15日（木）13時30分～14時30分まで受付
- ・市役所4階大会議室
- ▲健康診査の内容
 - ▷身体の発育と栄養状況 ▷身体の疾病と異常の有無 ▷歯の疾病と異常の有無 ▷行動発達の状況と異常の有無 ▷生活習慣の自立、社会性の発達、しつけ、食事など

子宮ガン集団検診

- ▲対象者 30歳以上の方（妊婦を除きます）
- ▲料金 250円
- ▲日時と場所 6月9日（金）松浦公民館 28日（水）南波多公民館
- ・受付 13時～13時30分

成人病・妊婦健康相談

- 午前中は成人病相談、午後は妊婦健康相談です。
- ▲日時と場所
 - 6月13日（火）東山代公民館 波多津公民館
 - 20日（火）黒川公民館 南波多公民館
 - 27日（火）山代公民館 松浦公民館
 - ▲成人病相談 血圧測定、検尿 高血圧の予防など。
 - ・時間 10時～11時30分
 - ▲妊婦健康相談 妊婦、分娩、産褥期の保健衛生など。
 - ・時間 13時～14時30分
 - ・母子手帳をご持参ください。

胃ガン集団検診

- ▲対象者 40歳以上の方（胃の治療を受けている方、妊婦を除きます）
- ▲料金 250円
- ▲日時と場所 6月8日（木）大川公民館く川西、駒鳴、長野、川原 12日（月）南波多公民館
- ・受付 8時50分～9時30分

緑化教室

6月20日市役所で

- ▲参加 市民の方ならだれでも参加できます。（受講無料）
- ▲日時と場所 6月20日（火）10時～12時
- ・市役所3階第3会議室
- ▲プログラム「庭木の病害虫」

53年6月～54年1月

自然環境保全基礎調査

ご協力ください

自然環境保全基礎調査が、6月から来年1月まで全国一せいに行われます。

わが国における自然環境の現状調査を行い、全国的な自然環境の保全の施策を推進するための基礎資料にするものです。

調査員が皆さんの所在地（主として山林）に立入ったり、お尋ねしたりすることがありますので、ご協力ください。

◎主な調査内容

- ・特定植物群落調査
- ・動物分布調査（哺乳類分布・淡水魚分布）
- ・海岸調査

第5回大会 早朝ソフトボール参加の募集

6月10日(土)までに申込みを

- ▲参加資格
 - ・市民であり市内の職場に勤務する心身共に健全な一般人
- ▲チーム編成
 - ・地域チーム 市民で編成したチーム。
 - ・職場チーム 市内の同一職場の勤務者で編成したチーム。
- ▲参加料 3,000円
- ▲試合会場 国見台球技場
- ▲申込み締切り 6月10日(申込用紙と参加料を納入)

- ▲監督会議 6月14日(水) 18時
 - ・市中央公民館
- ▲開会式 6月17日(土) 18時
 - ・国見台球技場
- ▲申込用紙請求、問い合わせ先
 - ・古賀常六理事長宅(☎③2393) または各公民館へ。

＝ 郵便局だより ＝

つゆどきの郵便利用

雨の日が多くなる時期を迎え郵便利用について次の点にご協力ください。

▲あて名書きに使用する筆記具
郵便物のあて名書きには、湿気や雨のためにじんだりぬれたりして読みにくくなる筆記具の使用はなるべくさけてください。封かんには湿気ではがれやすいシールやセロハンテープなどさけてください。

▲表札と郵便受箱
表札には、町名・丁目・街区符号・住居番号(地番)・家族や同居の方の氏名をはっきりとわかりやすく書いてください。また、つゆどきには配達した郵便物がぬれた玄関に落ちて汚れたりすることがあります。この機会に郵便受箱の設置を。

郵便受箱は大型郵便物も入る大きめのものがよく、盗難や紛失防止からも鍵をつけるようにしてください。

備え付けの受箱がある場合は雨がしみ込んだり、吹きつけたりして郵便物がぬれないようにしておいてください。

大川町誌が完成 購入希望者は温故知新会へ

大川町温故知新会(鶴田 満会長=22人)が、郷土の歴史を理解しようと郷土史誌“大川町誌”を発刊し、希望される方に1部2,000円で頒布されています。

詳しいことは、同事務局の池田武さん(〒848 大川町川原 ☎⑨3333)にお尋ねください

＝ 九電だより ＝

電気を安全に使うため

漏電しゃ断器の取付を

漏電は、痛ましい感電事故や火災の原因となることがあります。

こんなとき、漏電を瞬時に感知して電気を自動的にしゃ断する「漏電しゃ断器」を取付けていれば安全です。

特に、次のような場合は、漏電しゃ断器を取付けましょう。

- ・水気のある場所、湿気の多い場所で電気機器を使用される場合。
 - ・電圧200ボルトの電気を屋内で使用される場合(大型ルームエアコンなど)
 - ・水気のあるものを取扱う電気機具(洗濯機など)
 - ・多数の人が触れる電気機器。(自動販売機、ショーケースなど)
 - ・その他(カッター、たばこ乾燥、送風機など)
- なお、お取付けについては、最寄りの九州電力、電気工事店にご相談ください。

ダイヤル しょうずな電話のかけ方

●電話をかける前には話す内容や順序を準備しましょう

ダイヤルしてから話すことを考えるのは非効率です。かける前に箇条書きにしておくと言い落しもなくロスがありません。

—— メモの書き方は

- ①WHEN (いつ)
- ②WHERE (どこで)
- ③WHO (だれが)
- ④WHAT (なにを)
- ⑤WHY (なぜ)
- ⑥HOW (どのように) —— の6つの要素で、話す順序もあらかじめメモしておくとう便利です



用件は要領よく簡単に……

無料人権相談所開設

人権・相続・家庭・借地借家・不動産・などの問題でお悩みの方は、気軽にご相談ください。

- ・6月23日(金)10時~15時 二里町公民館
相談担当 人権擁護委員 前田新一さん
- ・6月27日(火)10時~15時 南波多町公民館
相談担当 人権擁護委員 小島満義さん

- 亡母ヨシノ
- 江里義治(黒川町牟田)
- 亡祖父友七
- 田口繁義(松浦町中通)
- 亡祖母ケサ
- 力武之夫(大坪町屋敷野)
- 亡母タネ
- 山浦孫行(山代町久原一)
- 亡父又六
- 松尾朝子(立花町東円蔵)
- 寺 亡母キヌ
- 山下照美(二里町八谷搦)
- 亡夫静雄
- 立石春美(東山代町脇野)
- 亡父円次
- 藤瀬てつ(松浦町山形)
- 亡夫賢
- 波多金雄(黒川町干潟)
- 亡父友四郎
- 前山安則(木須町辺古島)
- 亡祖父安太郎
- 大崎傳次(伊万里町朝日)
- 町 亡妻イサヲ
- 杵島利昭(黒川町浦分)
- 亡父栄造
- 原口卯平(松浦町山形)
- 亡母サヲ
- 百枝義春(脇田町脇田)
- 亡四女愛子
- 井手 昭(立花町六仙寺)
- 亡妻敏子
- 福野定治(波多津町田代)

- 亡母チエ
- 松尾角太郎(南波多町府)
- 招上 亡妻スエ
- 松尾隆幸(山代町久原一)
- 区 亡妻良子
- 浦川シズ(二里町金武)
- 亡夫仁兵衛
- 山田清人(山代町楠久)
- 亡父清
- 江口久子(大川町宿)
- 夫意和男
- 田中セツ(大川内町吉田)
- 亡夫正次
- 原 キサ(脇田町脇田)
- 亡夫茂一
- 田中亀作(南波多町重橋)
- 亡長男国一
- 山田知光(二里町飯盛川)
- 内 亡母フイ
- 小島マツ代(南波多町井)
- 手野 亡夫正雄
- 麻生マサ(新天町六三三)
- 亡二男昭雄
- 篤志寄付
- 壱千四百九拾円 副島勇



- (藤津郡嬉野町温泉三区)
- 税金の還付金を)
- 五万円 齋藤正雄(伊万里町浜町)
- 社会福祉会館建設基金として)
- 壱万円 溝上義隆(松浦町桃川)
- (累計九六万二、二九〇円)
- 教育振興奨励基金へ
- 香典返しを寄付
- 野村広信(木須町木須西)
- 亡養母リヨ)
- 体育振興奨励基金へ
- 篤志寄付
- 壱万円 中島絏一(新天町六五四)
- 香典返しを寄付
- 松尾朝子(立花町東円蔵)
- 寺 亡母キヌ)
- 大坪地区公民館建設資金へ
- 香典返しを寄付
- 力武之夫(大坪町屋敷野)
- 亡母タ子)
- 篤志寄付
- 壱万円 松尾シズ(立花台地)

- 橋 亡祖母モシヲ)
- 山崎勝美(南波多町井手)
- 野 亡養母カド)
- 大川公民館
- 町づくり推進資金へ
- 香典返しを寄付
- 江口久子(大川町宿)
- 夫意和男)
- 二里町明るい町づくり
- 推進資金へ
- 香典返しを寄付
- 前田高典(二里町中田)
- 亡父勇)
- 山田知光(二里町飯盛川)
- 内 亡母フイ)
- 東山代公民館
- 施設整備資金へ
- 香典返しを寄付
- 川内隆子(東山代町長浜)
- 亡母イエ)
- 山代町コミュニティセンターへ
- 香典返しを寄付
- 永尾 勉(山代町久原三区)
- 区 亡妻乙女)

記事訂正

五月一日号寄付欄で山・直樹さんとあるのは山口・真樹さんの誤りです。お詫びして訂正します。(昭53・5・17現在)

こ ども の ペ ー ジ

秘窯の里、大川内山

なべしまはんよう れきし
鍋島藩窯の歴史

近く国の史跡指定へ

いまからおよそ300年前から大川内町大川内山では「鍋島藩の御用窯」としてたくさんのやきものがやかれていました。今月は、鍋島藩窯の歴史について特集を組んでみました。

大川内山の藩窯は第3期目

鍋島藩の御用窯は、1628年有田町岩谷川内にさいしょの窯が設けられました。

その後、窯は有田町南川原山から大川内山に移り、廃藩置県まで250年あまりにわたって藩のやきものがやかれました。

製品は、いっさい一般に出されることなく、藩の専用品や幕府・諸国大名へのけんじょう品贈とう品として使われました。

とくに大川内山に移ったあと1673～1716年にわたる約50年間が製品の完成期といわれ、日本の色絵磁器の中では最高のものです。

技法を守るため関所まで

大川内山は、うしろに青ら山をひかえ、切り立った岩山に囲まれた谷間にあります。

やきものは、げんじゅうな藩役人のかんしの中で作られ、役人以外の陶工たちはかこみの中から外に出ることがいっさい禁じられ、生涯をその中ですごさなければなりませんでした。

関所まで作った中で作らせたのは、やきものづくりの技法がぬすまれるのを防ぐため、技法そのものが鍋島藩の財産だっ

たのです。だからこそ、他に類をみない優りょう作品が生まれたともいえます。

鍋島藩のやきものが発展したもう一つの理由として、天然の良港をもつ伊万里津、平戸、長崎などをひかえていたこともあげられます。

また、きびしいけいかいの中で一生をやきものづくりにささげた無名陶工やお坊さんなど、880基の墓が山の入口にピラミッド型につみあげられています。

世界さいこうの錦手磁器を生み出すささえとなった人たちのくろろが無言のうちに感じられ訪れる者も強く胸をうたれます

25軒の窯元が伝統を受け継ぐ

大川内山の鍋島藩窯から300年をすぎたいま、大川内山では25軒の窯元が伝統をはこる錦手

磁器や青磁などやいています。

花器、茶器、食器などさまざまです。入口付近には藩の関所あとや、当時から立ってい

る大きなギンナンの木もあります。

このほかに、藩窯以前の渡来陶工1世たちの墓や細工屋敷跡藩役宅跡、33室もあったと伝えられる登り窯跡などがあります。市は、このたくさんの文化遺産をそのまま「大川内山鍋島藩窯跡史蹟公園」として残していく考えです。

まもなく、国の文化庁から大川内山藩窯跡一帯は「国の史跡」に指定される予定です。

伊万里津歴史公園の建設

市は、今年のはじめ「伊万里津歴史公園」建設計画の構想をうち出しました。

歴史公園は、伊万里焼のつみ出し港として栄えたころの白壁づくりのやきもの倉庫や、旧商家などを復元保存しようというものです。構想の中には、このほかに子ども遊具工作広場、郷土館、観光物産館、炭坑資料館、農林資料館、市民の広場などくみこんでいます。

構想実現には数十億円の建設費と長い年月がかかります。

市は、市内の郷土研究会の方たちや市民の皆さんと十分話し合い計画を具体化していきます



▲鍋島藩の絵図大皿から（部分）